

## つくばセンター地区活性化協議会セミナー 第2回「地域と今を知る情報交換」 結果概要報告書

日 時： 令和8年9月4日(金)14:00開場～17:30閉場  
会 場： 市民センター「コリドイオ3階大会議室」  
参 加： 17団体32名（経営者層8、管理職層3、実務者層16、その他5）

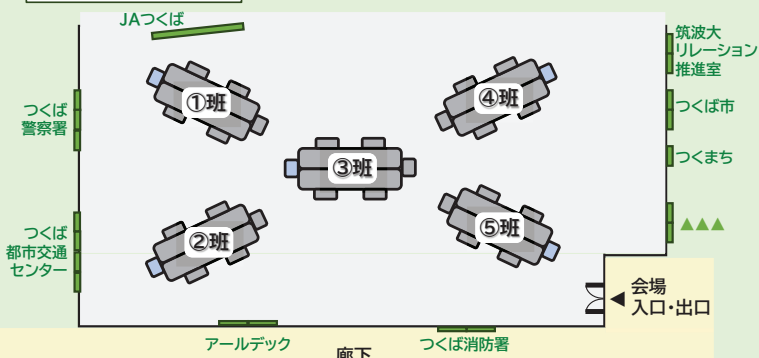
### ■ 第2回セミナーのねらい① 「ご自身でのセンター地区の魅力の(再)発見」

- ・同じセンター地区で働いているといっても、日常的な接触には乏しく、お互いのことをほとんど知らない状況です
- ・については協議会/セミナー参加者同士での会話/情報交換を通じ、みなさんご自身でセンター地区の「人・会社・活動」の魅力(再)発見していただけるように『[ワークショップ方式](#)』にて開催することといたしました

### ■ 第2回セミナーのねらい② 「グループ分けの工夫」

- ・グループ分けに際して、新たな視点での関心や興味をお持ちいただけるよう、あえて異なる参加者属性(会社業態、会社規模、肩書、職歴、年齢など)となるように差配させていただきました

会場配置・パネル位置図



### ■ 第2回セミナーご参加いただいた方々（敬称略）

| 班 | 会社名                      | 所属・肩書                  |
|---|--------------------------|------------------------|
| ① | 東京ガス(株)                  | 地域共創カンパニーつくば支店共創推進部 係長 |
|   | (株)新都市ライフホールディングス        | 施設経営部 営業第四課 担当課長       |
|   | (株)つくば研究支援センター           | ベンチャー・産業支援部            |
|   | (株)アールデック                | 代表取締役社長                |
|   | (一財)研究学園都市コミュニティケープルサービス | 理事                     |
|   | (株)都市開発                  | 取締役部長                  |
| ② | (一社)つくば観光コンベンション協会       | 事務局長                   |
|   | 筑波大学                     | 事業・リレーション推進室 主任        |
|   | (株)アールデック                |                        |
|   | (株)都市開発                  | 管理部                    |
|   | つくば市農業協同組合               | 桜支店 渉外課 LA             |
| ③ | (一財)つくば国際交流協会            | 事務局長                   |
|   | 筑波大学                     | 事業・リレーション推進室           |
|   | (株)つくば研究支援センター           | ベンチャー・産業支援部            |
|   | つくばFC                    |                        |
|   | つくば市農業協同組合               | 桜支店 渉外課 LA             |
| ④ | つくばまちなかデザイン(株)           | 担当                     |
|   | つくば市                     | 学園地区市街地振興課 係長          |
|   | つくば市消防本部                 | 消防総務課・参事補兼人事係長         |
|   | つくば市消防本部                 | 消防総務課                  |
|   | つくば市消防本部                 | 消防総務課                  |
| ⑤ | (株)しびつくばわー               | 配信ディレクター               |
|   | 筑波大学                     | 体育スポーツ局スポーツアドミニストレーター  |
|   | (公財)筑波メディカルセンター          | 経営企画課広報係 係長            |
|   | つくばFC                    |                        |
|   | (株)常陽銀行                  | 研究学園都市支店副支店長           |
|   | つくばシティア内科クリニック           | 理事                     |
|   | 筑波大学                     | 体育専門学群 学生              |
|   | (公財)筑波メディカルセンター          | 経営企画課課長                |
|   | つくば市農業協同組合               | 金融共済部 推進支援課 課長補佐       |
|   | (一財)つくば都市交通センター          | 企画部 営業企画課 課長           |

※各班には上記参加者の他、協議会事務局会社からファシリテーター役として1名が参加

## ① オープニング

- ・第2回セミナーをワークショップ方式ですめることから、つくばに知己があって、且つワークショップに長けている「合同会社GEAR」の笠原さんに司会進行とメインファシリテーターを担っていただきました
- ・始めに本セミナーの趣旨から各ワークの概要や進める上でのポイントをご説明いただいたのち、各ワークにおいて議論が活性化し、ワークがスムーズに進むよう、さまざまな角度からご助言をいただきました



### 合同会社GEAR 笠原 巧巳氏

クリエイティブディレクター・編集者。リクルートではSUUMOの営業として、地域プロモーションや企画ブランディング、新規事業開発などに携わる。現在は取材を通じて企画や商品の魅力を見つけ、漫画やデザインを活用した編集を手掛けている。

## ② 他社紹介

- ・グループ内で2人が1組となり、各7分間ずつ、①事業内容、②アピールポイント、③センター地区との関わり、④その他自由な独自質問という視点でインタビューしあいました
- ・進めるに際しては笠原氏より、**相手から話を引き出す技術/コツ**として『そのまま使える10個の質問』、話す側となった際の『5つの心構え』などを助言いただきました
- ・おおよそ1分間に要約したインタビュー結果は、まずグループ内にて、その後は会場の参加者全員に対して発表いただきました



- ・結果、セミナーに参加された全会社のインタビューを会場全員に発表いただき、つくばセンター地区に立地されている企業の概要だけでなく、会社の強みも知ることができました



## ③ グループワーク

- ・グループワークとしては2つの項目、ひとつ目は「**いいな/素敵だな/魅力的だなと思うつくばセンター地区の「人・会社・活動」**」、ふたつ目は**ひとつ目で見出した『センター地区の魅力』を伝えるためにやりたいこと**、を各々付箋に書き出していただき、グループ内で議論し、共通項を見いだしながら大きな模造紙に張り付け、まとめていただきました



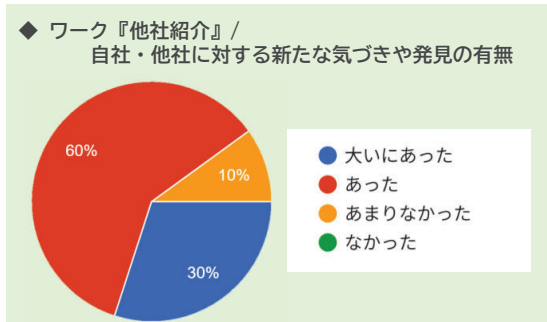
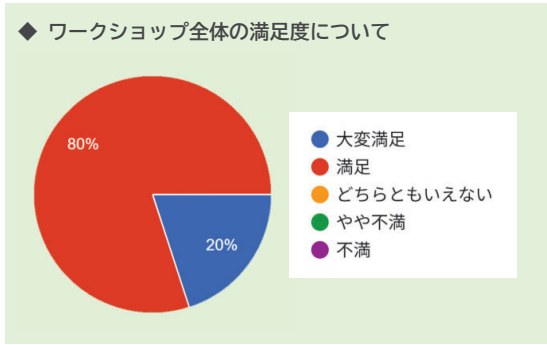
- ・2つのグループワークも他社紹介と同様におおよそ1分間に要約して会場全体に向けて発表いただきました



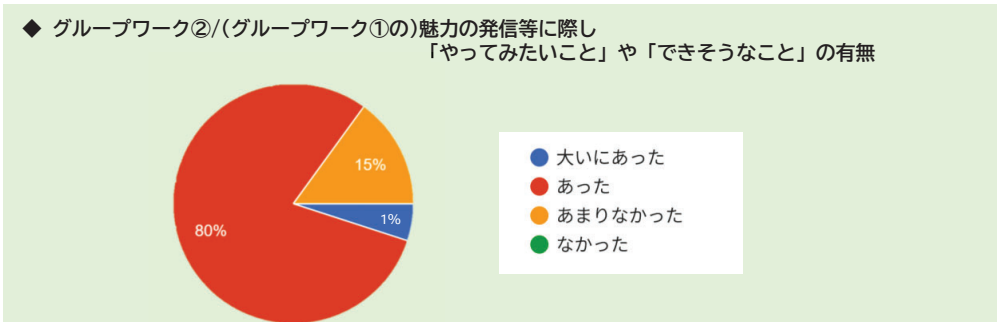
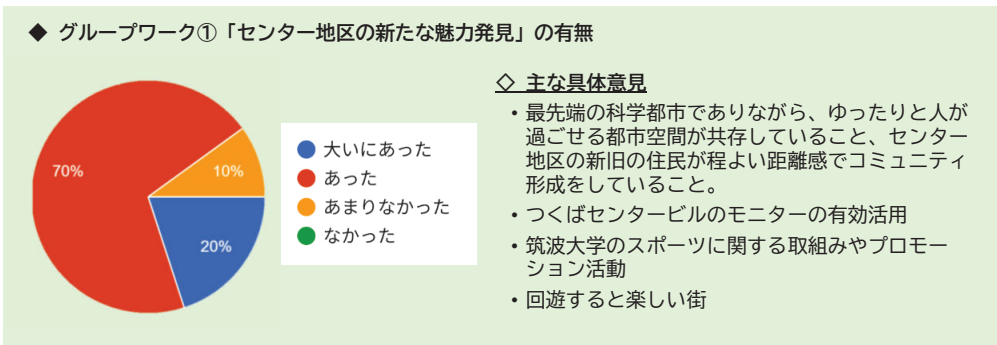
## ④ 今日のゴール

- ・通常、ワークショップ手法とは参加者の総意として何かの結論や方向性を見いだすために用いるものですが、今回のセミナーにおいてはあえてそうとせず、**参加者全員でセンター地区の「人・会社・活動」の魅力を見つける時間を確保することをゴール**としておりました
- ・第2回で出していたいただいた『まちの魅力』や『それを伝える方法』は、引き続き第3回セミナーにて検討・議論してゆければと思います

○ 参加者アンケート結果 【参加者32名のうち20名のみなさまからご回答を頂戴、一部抜粋】



- ◇ 主な具体意見
- ・ 自社の入居企業の外部へのPRという視点がこれまでなかったと感じた。自社と関連のない多様な方々がつくばを作っていると実感できた。
  - ・ 社名だけではわからない事業内容に取り組んでいる社もあった。自社も事業内容を認知されていないと感じた。
  - ・ 学生アスリートがどのように捉えられているのかを再認識できた。
  - ・ 敷居が高いと思っていた筑波大ですが、話してみると参考になる情報が聞けた。
  - ・ 民間の考えの柔軟さにはびっくりしました。



- ◇ 主な具体意見
- ・ 他己紹介のように他県、他市につくば市を評価（いいところ、魅力）してもらう。
  - ・ つくばの科学技術と歴史文化を結び付け、「筑波山の信仰の地から世界有数の科学都市へ」というストーリーで文化庁の日本遺産認定を目指す企画です。筑波山信仰や古代遺跡、研究学園都市建設、科学万博1985、JAXAや筑波大学などを一体的な文化資産として位置付け、科学と市民が共生する独自の都市文化を観光資源として活用し、交流人口の拡大と地域活性化につなげることを目指します。筑波研究学園都市の日本遺産認定を通じて、つくばならではの歴史・文化・科学を観光資源化し、来訪者をセンターエリアへ誘導することで、にぎわい創出と地域活性化を図ることを企画として提案したいです。
  - ・ 旧ライトオンビルのデジタルサイネージ活用
  - ・ 建築やおいしい店舗（パン屋・ラーメン屋など）をめぐる街巡りをPRする
  - ・ センター地区の活性化では、やはり、人々が行きかい、そこで新たな出会いはや発見があることだと思います。その中心となる者は、若者であり、筑波大の学生さん達だと思います。今、センター地区と大学はそれぞれの点で動いていると思います。ぜひ、この地域で大学生など若者が企画するイベントの開催など、支援や勧誘できればさらに良くなると思います。
  - ・ つくば市のツアーやスタンプラリーなど